

2015年6月

## 大学における連携講義の実施状況

- 今年度上期は、東京家政学院大、青山学院大、金沢星稜大、県立広島大の4大学で実施。これまでに、金融リテラシー総論(金融庁)、人生とお金・家計管理(金広委、全銀協)、生活設計(FP協会)の講義が終了。
- 質疑応答、ワークシート演習、グループ討議等のアクティブ・ラーニングを工夫。学生及び担当教員の反応は、総じて好意的。

	主な学生の声(感想文より)
金融リテラシー総論	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「金融」というと難しいイメージがあったが、自分の生活が様々な「金融」と関係があることを知り、身近に感じられた。</li> <li>● 日本全体でみると、家計資産が多い一方、借金(国債)も多く、国民は社会のためにお金を上手く使えているのか疑問だ。国民一人ひとりが、社会のため何ができるのか考える必要があると感じた。</li> <li>● 将来の金融トラブルを回避する意味でも、金融リテラシーの勉強は大切だと思った。</li> </ul>
人生とお金 家計管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>● これまでに多額のお金をかけて貰っていることに初めて気付いた。親に感謝するとともに、自分の子供のために確りしたライフプランを立てなければいけないと思った。</li> <li>● 収入が安定している公務員になることを漠然と考えていたが、グループ討議で他の人の考えを聞いて、今の時間をもっと有効に使って新しいことにチャレンジしてみようという気になった。</li> <li>● 「複利」や「72の法則」、「機会費用」という考え方を初めて教わった。今後、自分の生活の中で有効に使いながら、的確な選択をしていきたい。</li> <li>● 将来を考えると、出来る範囲で貯金をしていく必要があると感じた。天引き貯金や積立てなどのサービスを知ったので、活用してみたい。</li> <li>● クレジットカードの未決済額が借金だという意識がなかった。1回当たりの支払い負担が小さいので、リボ払いや分割払いは便利だと思っていたが、凄い金利が掛かることに驚いた。1回で決済できる範囲での買い物にしようと思う。</li> </ul>
生活設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 今まで殆ど向き合って来なかった「将来」について、真面目に考えてみる良いきっかけになった。</li> <li>● 一生涯でみると、予想していた以上の額のお金が必要だと知った。今から少しずつ貯金しようと思う。</li> <li>● 給料からこんなに多額の税金や保険料が引かれるとは知らなかった。資金計画を立てる際の、「手取り額」という概念の重要性を認識できた。</li> <li>● ライフプランを立てることの大切さが良く理解できたので、キャッシュフロー表作成の演習を自分なりに一生懸命やってみようと思う。</li> </ul>

以上

(参考)

青山学院大学「金融と生活設計」シラバス

(シャドー部分は実施済み)

金融広報中央委員会寄附講座 「金融と生活設計」(前期2単位/2年生以上自由選択科目)	
第1回 (4/8日)	導入—金融教育の重要性 講師：金融庁 (金融リテラシーの意義・重要性、本講座の構成、運営方針、期待する成果など)
第2回 (4/15日)	人生とお金 講師：金融広報中央委員会 (人生にかかるお金の意味、ライフデザインの重要性、働くことの意味など)
第3回 (4/22日)	ライフプランを描く① 講師：日本FP協会 (ライフデザインやライフプランの作成、人生設計上の課題への気づき等)
第4回 (4/29日)	お金を稼ぐ 講師：金融広報中央委員会 (職業選択と「お金を稼ぐ」ことの意義、「賃金」の本質など)
第5回 (5/13日)	お金を管理する① 講師：金融広報中央委員会 (お金の機能、お金の使い方、お金の基礎的な管理法、金利の話など)
第6回 (5/20日)	お金を管理する② 講師：全国銀行協会 (社会人としての銀行取引基礎、金融取引に潜むリスクと対処法など)
第7回 (5/27日)	お金を借りる 講師：全国銀行協会 (借入金利の負担の重さ、延滞の影響、生活設計に即した借入れと計画的な返済の重要性など)
第8回 (6/3日)	お金をふやす① 講師：日本証券業協会 (貯蓄や投資の意義、自己責任の重要性、金融商品の特徴とリスク・リターン、リスク管理の基礎など)
第9回 (6/10日)	お金をふやす② 講師：投資信託協会 (投資信託の仕組みと特徴、分散投資の重要性など)
第10回 (6/17日)	リスクに備える① 講師：生命保険文化センター (人生に潜むリスクと保険の役割、公的保険と民間保険、人生設計と保険の活用法など)
第11回 (6/24日)	リスクに備える② 講師：損害保険協会 (生活に潜むリスクと保険の役割、公的保険と民間保険、損害保険の仕組みなど)
第12回 (7/1日)	トラブルに強くなる① 講師：金融庁 (自己責任の重さ、金融取引トラブル事例から得られる教訓と予防策など)
第13回 (7/8日)	トラブルに強くなる② 講師：東京都消費生活総合センター (学生や若手社会人が陥り易い悪徳商法、トラブル事例から得られる教訓と予防策など)
第14回 (7/15日)	ライフプランを描く② 講師：日本FP協会 (第3回で作成したライフプランの見直し、習得した知見やノウハウの確認など)
第15回 (7/22日)	全体総括 講師：担当教員、金融広報中央委員会 (講義の中で生じた疑問・質問とそれへの回答、講義に対する感想発表など)
● 評価方法	期末試験(マークシート式)とレポートを併用して評価